

検索数から見る人気離島ランキングを発表 1年間で最も検索された離島は「小豆島」

NTTレゾナント株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：楠木 健、以下 NTTレゾナント)が運営する「goo+d ランキング(グッドランキング)」は、ポータルサイト「goo」のアクセスログと株式会社 NTTドコモが運営する「dメニュー」の公開データを用いて、ユーザーの興味・関心を分析しています。

今回は「goo ウェブ検索」の検索ログから、日本の離島^(*)の検索数を調査。人気離島ランキングとして公開します。

1. 人気離島ランキング(調査期間：2018年6月1日～2019年5月31日)



人気離島ランキング 1位は「小豆島」となりました。香川県に属する島で、オリーブの名産地として知られています。2019年は「瀬戸内国際芸術祭 2019」が開催され、小豆島にも多くのアート作品が集まることから注目されています。「小豆島」と併せて最も検索されているキーワードは「フェリー」。新岡山港や高松港などからフェリーが運航しています。小豆島のアクセスにはフェリーを経由するため、「フェリー」を検索した人が多いようです。

人気離島ランキング2位は「石垣島」となりました。沖縄県に属する島で、透明度の高い海や全長3.2kmの鍾乳洞があり、大自然を感じることができることで有名です。「石垣島」と併せて最も検索されているキーワードは「観光」。石垣島には、自然のアクティビティに加えて伝統工芸の手織り体験や商店街などの観光スポットがあり、この豊富な観光スポットが検索にも影響しているようです。

人気離島ランキング3位は「宮古島」となりました。沖縄県に属する島で、東洋で有数のビーチスポットとして知られている島です。「宮古島」と併せて最も検索されているキーワードは「レンタカー」。宮古島では、2015年1月に開通した全長3,540mの伊良部大橋が、サンゴ礁に囲まれたインスタ映えスポットとして人気を集めています。これらの場所への交通手段として、多くの旅行者がレンタカーを利用していることから、「レンタカー」とともに検索した人が多かったと考えられます。

2. 「goo+d ランキング」について(<https://ranking.goo.ne.jp/good/>)

「goo+d ランキング」は、「膨大なログデータから世の中を見ると、発見、驚き、笑いがみえてくる」を合言葉に、ユニークな切り口でユーザーインサイトを読み解く情報サイトです。「goo」が持っているアクセスログと「dメニュー」の公開データから、コンテンツごとのユーザーの関心を読み解き、世代や属性別などの新たなトレンドの発見を提供します。

3. 「goo 旅行」について(<https://travel.goo.ne.jp/>)

国内・海外旅行・ツアーや宿泊予約ができる旅行比較サイト「goo 旅行」では、全国の離島のホテルや旅館の予約も可能です。宿泊日に応じた空き状況の確認や各プランの比較をすることができます。

【補足】

(*1): 本文では、北海道・本州・四国・九州・沖縄本島の5島を除く島であり、この5島と橋のような構造物で接続していない島を指しています。

※記載されている会社名、サービス名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

以上

本件に関する問い合わせ先

NTT レゾナント株式会社 広報担当 成田、前西 ☎ 03-6703-6250 pr@nttr.co.jp